

手帳の書き方

① 曲屋村

② 曲屋

私たちの県には、南部の曲屋(まがらや)と呼ばれる
 怪異な草葺農家がある。曲屋の中は、いかにも直
 角に折ってL字型になっており、その曲りの
 一方に牛馬が飼われ、人間と牛馬が同じ屋根
 の下に住んでいる。ゆえである。曲屋の字面と
 二軒や社の人かみえて、その曲屋の字面と
 りたいから案内してほしい。という。えこで



タクシーに乗ってある農家に伺った。ここは
 十数年前、おみま若行商人としてよく歩いた村
 である。と云うが、~~昔~~ここが木ほどあつた曲屋
 がこのほり見当たらない。ゆえに曲屋ならぬ
 茅葺農家が散見するだけである。タクシーで
 一時間ほど走りまわると、ようやく曲屋をまっ
 け出した。屋根の頂上に葺かほうぼうとせ之
 葉の年ふりた農家を見た。たか中そのをく
 とうす暗い屋内にテレビはあるか増えセンタ
 ヲ増くま新しい冷蔵庫のみである。中から出て
 来た青年はまの白い用紙をのりすたのこした服装をしていた。